

眩いびわ湖の絶景

桜とあお若葉の特別拝観

大津県内のお祭り・行事

記念御朱印／おすすめ大津グルメ

びわ湖の

桜と

あお若葉

Cherry
Blossoms
& Green
Maples
around
lake Biwa

大河ドラマの主人公
紫式部ゆかりのスポットを巡る旅

びわ湖の
桜と
あお若葉

春のびわ湖絶景 桜花爛漫



彦根城（彦根市）徳川家康の忠臣・井伊直政の遺志を継ぎ、その子直孝の代に彦根山に築かれた彦根城。約1,100本もの桜が、城を取り巻く二重の堀の水面や櫓の白壁を、艶やかに彩ります。



奥琵琶湖パークウェイ（長浜市）春～秋を通じ桜や深緑、紅葉を楽しみながら通行できるドライブコースです。約18.8kmのドライブウェイに約3,000本の桜が咲き乱れます。車から眺める奥琵琶湖と竹生島特有の自然美を楽しむのはもちろん、つづら尾崎展望台からは琵琶湖の雄大なパノラマを眺めることができます。



海津大崎の桜 (高島市) 約800本の華麗なソメイヨシノがびわ湖岸約4kmにわたりります。近畿圏では遅咲きの桜名所として知られています。



石山寺 (大津市) 「花の寺」として四季折々の花が咲き誇る石山寺。さまざまな種類の桜が600本あり、長く楽しめることで知られています。



日吉大社 県道316号 比叡山線 (大津市) 日吉馬場と呼ばれる県道316号では100本ほどのソメイヨシノや山桜、枝垂桜が咲き乱れます。



雪野山史跡広場 姉背の里 (竜王町) 雪野山麓の自然に囲まれ多くの歴史・文化遺産があります。園内外に数多くの桜が咲き誇ります。



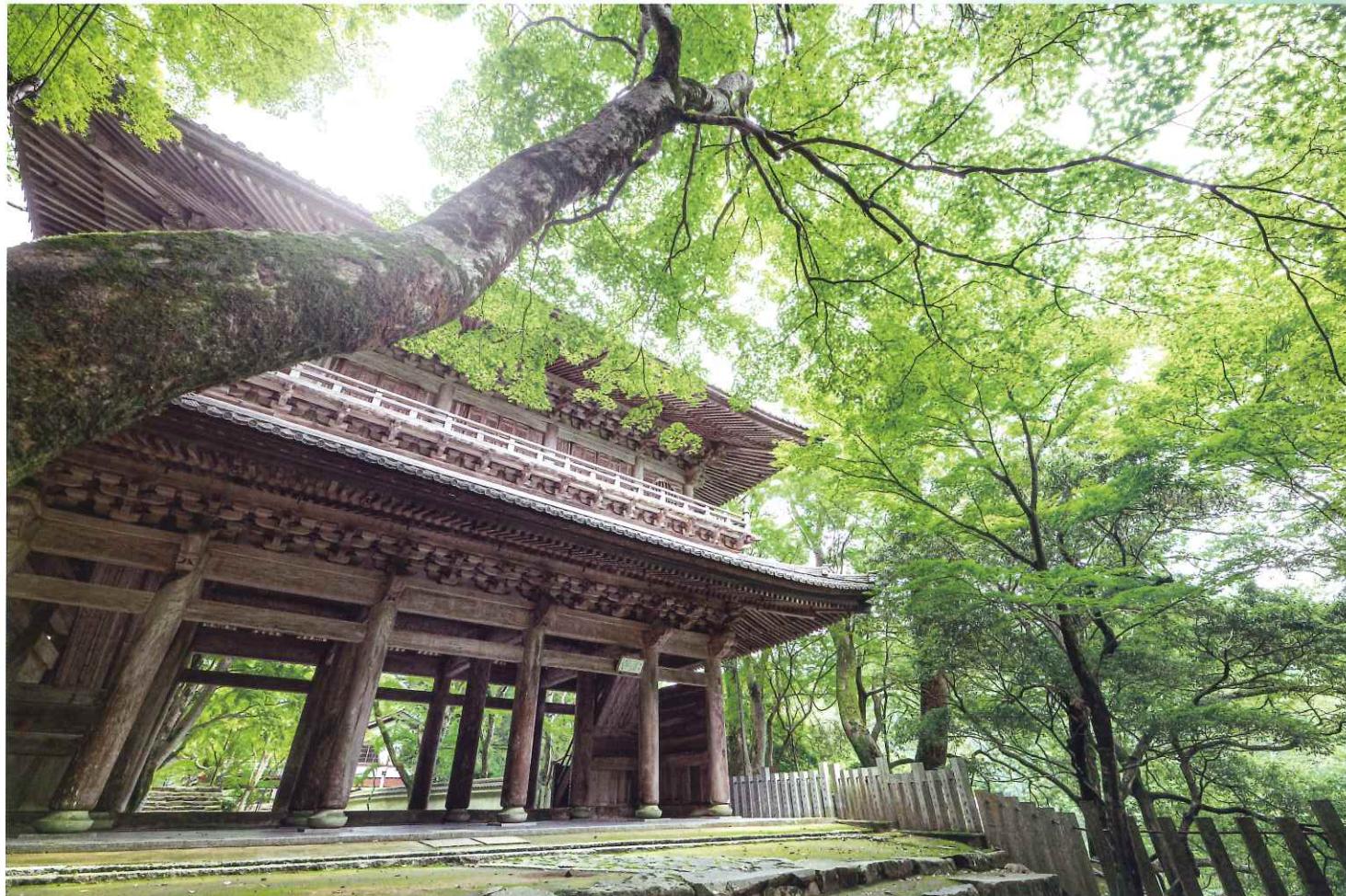
三井寺 (大津市) 万葉の時代から桜の名所として親しまれてきた三井寺。境内に咲き乱れる1,000本を超えるソメイヨシノや山桜、しだれ桜が鮮やかにライトアップされ、ここに参道沿いの桜並木は圧巻です。幻想的な夜桜の世界が広がります。人気のフォトスポット「観月舞台」は1部が8時半～16時半、2部は18時半～21時半の完全予約制で、料金は2,500円(5分間)となってます。3月4日の11時から予約受付が開始されます。

びわ湖の
桜と
あお若葉

春のびわ湖絶景 眩いあお紅葉



石山寺 紫式部像（大津市）石山寺参籠の折りに『源氏物語』の着想を得たと言われる紫式部の銅像が、境内の奥に広がる源氏苑の一角にあります。新緑に囲まれてこの銅像も緑に染まって見えます。



永源寺（東近江市）康安元年（1361）創建された臨済宗永源寺派の大本山です。古くから紅葉の名所として知られ、春は新緑が美しく境内を彩ります。県指定文化財の山門や総門はフォトスポットとしても人気です。



西教寺(大津市) 坂本城の遺構とされる総門をくぐると、美しい新緑に迎えて参道を通り抜けられます。



瑞龍寺(近江八幡市) 日蓮宗唯一の門跡由緒寺院です。八幡山山頂・八幡山城本丸跡にある豊臣秀次の菩提寺として知られます。



善水寺(湖南市) 四季折々に表情を変える趣のある佇まいが楽しめ、初夏の青もみじの季節も目を見張るほどの美しさです。



三井寺(大津市) 天台寺門宗の総本山で、西国三十三所第十四番観音靈場。滋賀県内有数の桜と紅葉の名所で、春にはライトアップも行われます。

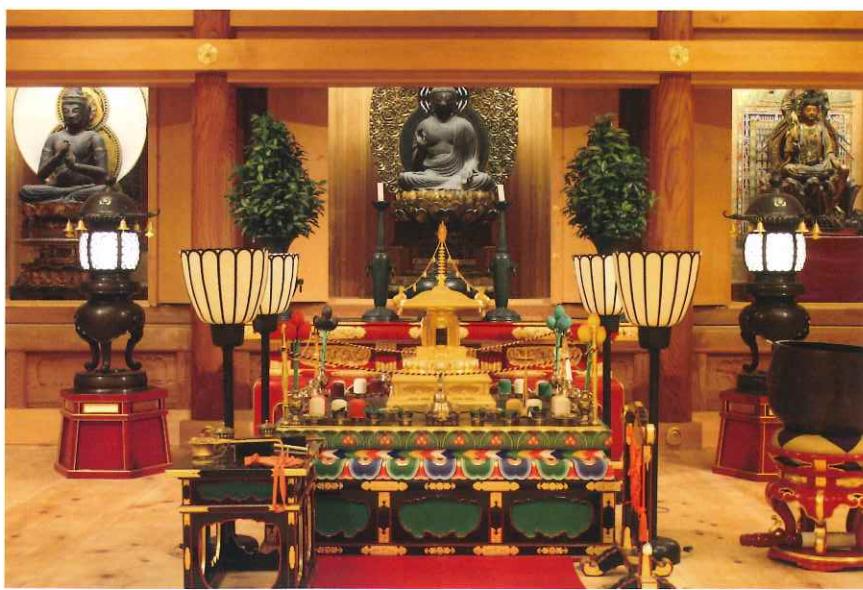


延暦寺(大津市) 麓より遅れて桜が咲くため、例年4月下旬頃から新緑と合わせて楽しむことができます。ゴールデンウイーク期間は「比叡の新緑めぐり」と銘打ち、桜や青もみじが美しい西塔地域にて『ない堂の特別坐禅体験』や、西塔駐車場では『さくらフェスタ』などが行われます。

びわ湖の桜と
あお若葉

大津市内特別拝観

大本山石山寺 光堂の三尊特別拝観



大本山 石山寺

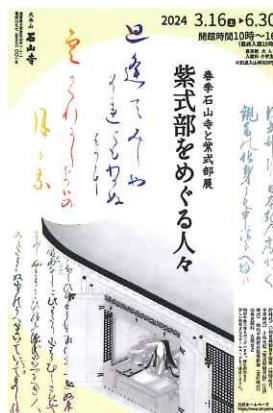
時間 9時～16時30分(最終入山 16時)
入山料 600円

光堂の三尊特別拝観 場所 光堂

期間 4月27日(土)～5月19日(日)
時間 9時～16時(最終入堂 15時30分)
拝観料無料(入山料別途必要)

春季・石山寺と紫式部展

「紫式部をめぐる人々」 場所 豊淨殿
期間 3月16日(土)～6月30日(日)
時間 10時～16時(最終入館 15時45分)
拝観料 300円(入山料別途必要)



あお若葉の時期に特別に公開します。公開するのは光堂御本尊の阿弥陀如来坐像(鎌倉時代)、旧多宝塔御本尊の阿弥陀如来坐像(平安時代重文)、淀君寄進の如意輪觀音半跏像(桃山時代)の三尊です。光堂へ続く参道はあお若葉のほか、ヒラドツツジやフジなど境内を鮮やかなに彩る花々も楽しめます。

春季・石山寺と紫式部展 「紫式部をめぐる人々」

展示収蔵施設である豊淨殿で、石山寺と紫式部展を春夏秋の三期にわたり開催いたします。春季テーマは「紫式部をめぐる人々」です。『石山寺縁起絵巻』によると寛弘元年(1004)、新しい物語を執筆するため石山寺に参籠し、琵琶湖の湖面に映る月を見て『源氏物語』の着想を得たと伝わります。春の展示は紫式部をめぐる人々・平安貴族たち

に焦点を当て、彼らにどうての生活や信仰、文学を中心とした展示を行います。紫式部が使用したと伝わる硯(伝紫式部料古硯)は全期間展示します。

に焦点を当て、彼らにどうての生活や信仰、文学を中心とした展示を行います。紫式部が使用したと伝わる硯(伝紫式部料古硯)は全期間展示します。

総本山 三井寺

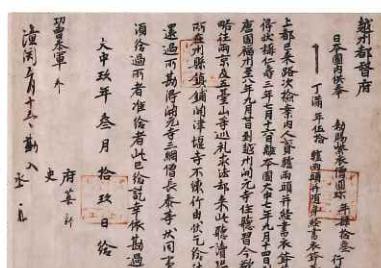


金堂内陣「百体觀音」特別拝観



三井寺には、全国的に珍しい百体の觀音様(西国三十三・坂東三十三・秩父三十四の各觀音靈場の御本尊の模刻像)をお祀りしたお堂があります。三井寺百体觀音堂のすべての仏さまを国宝の金堂内陣に遷座し参拝の皆様と法縁を結んでいただきます。

智証大師円珍 関係文書典籍公開



2023年5月、三井寺が所蔵する国宝の史料群が「智証大師円珍関係文書典籍」の史料群が「智証大師円珍関係文書典籍」としてエネスコの「世界記憶」に登録されました。今回その史料群の一部を文化財収蔵庫にて一般公開いたします。

総本山 三井寺(園城寺)

時間 8時～17時(最終入山 16時30分)
拝観料 600円

金堂内陣「百体觀音」特別拝観

場所 金堂内陣
期間 4月27日(土)～5月19日(日)
時間 8時30分～16時30分(受付終了 16時)
拝観料 500円(入山料別途必要)

智証大師円珍関係文書典籍公開

場所 文化財収蔵庫
期間 1月29日(月)～7月31(水)
時間 8時30分～16時30分(受付終了 16時)
拝観料 300円(入山料別途必要)

三井寺は、紫式部と縁の深い寺で父・藤原為時は、晩年を迎えた三井寺で出家したことと叔父の康延は阿闍梨の位にまでなっています。総本山三井寺では、三井寺所蔵の紫式部に関連する品を初公開いたします。

「紫式部と三井寺」

日吉大社

重文神輿収蔵庫特別拝観



重文神輿収蔵庫特別拝観 場所 日吉大社境内
期間 4月29日(月祝)～5月5日(日祝)
時間 9時～16時30分(最終入堂 15時30分)
拝観料 入苑料以外は不要

日吉大社

時間 9時～16時30分
拝観料 500円



日吉大社は約2100年前に創祀された全国3800余りの「山王さん」の総本宮です。国宝の西本宮・東本宮本殿など建築美神輿があり、延歴10年に桓武天皇が2基の神輿を寄進して以来、1200年の歴史を有します。今回は重文神輿7基を収蔵している収蔵庫を特別公開します。

比叡山延暦寺
にない堂特別坐禅体験

通常非公開のお堂にて、延暦寺僧侶による坐禅体験ができます。ない堂とは、阿弥陀如来を本尊とする常行堂と、普賢菩薩を本尊とする法華堂の2つのお堂を総称する呼び名です。この2つの堂は渡り廊下でつながれおり、法華と念佛が一体であるという、

比叡山延暦寺
にない堂特別坐禅体験

期間 4月20日(土)～5月12日(日)
時間 9時～16時30分
無料(拝観料別途必要)

QRコード



西教寺

時間 9時～16時30分／拝観料 500円

特別初公開 地蔵菩薩立像

期間 4月20日(土)～5月12日(日)
時間 9時～16時30分
無料(拝観料別途必要)



平安時代11世紀頃に造立された地蔵菩薩立像は普段は非公開の西教寺塔頭安養院に安置されています。両手首から先は後補であり、造立当初は地蔵菩薩ではなく、僧形神像の模刻をした可能性も考えられます。

延暦寺の総本堂である根本中堂では、平成28年(2016年)より約12年をかけた大規模な改修工事が行われています。これに伴い、根本中堂内陣に安置されている仏像の修理を進めると共に、山内諸堂の設備をはじめ、彫刻・絵画・書跡などの文化財修理を継続的に行っています。過去の度重なる自然

延暦寺の総本堂
「延暦寺の宝物をまもる
－修理・保存・継承－」

通常非公開のお堂にて、延暦寺僧侶による坐禅体験ができます。ない堂とは、阿弥陀如来を本尊とする常行堂と、普賢菩薩を本尊とする法華堂の2つのお堂を総称する呼び名です。この2つの堂は渡り廊下でつながれおり、法華と念佛が一体であるという、



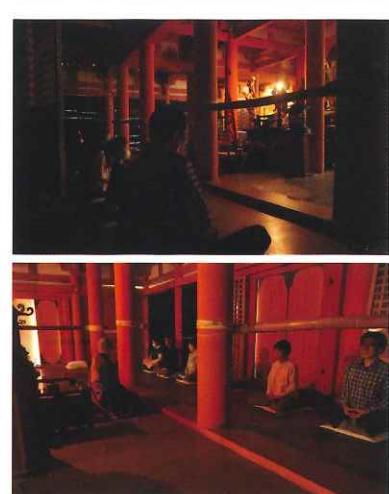
比叡山延暦寺

時間 9時～16時／拝観料 1,000円

にない堂特別坐禅体験

場所 常行堂・法華堂(にない堂)
期間 4月27日(土)～5月6日(月祝)
時間 10時～15時 随時受付後開催
(約30分/回) 1回 2,000円
※受付は、にない堂前のテントにて

比叡山の教えを表しているとされています。普段は非公開ですが、ゴールデンウイーク期間中のみ一般の方にも坐禅体験道場としてお入りいただけます。



令和6年春季展 「延暦寺の宝物をまもる－修理・保存・継承－」

場所 延暦寺 国宝殿(東塔地域)

期間 前期 4月20日(土)～5月17日(土)

後期 5月18日(日)～6月17日(月)

時間 9時～16時／拝観料 500円(三塔巡拝料別途必要)

延暦寺の名宝の数々に触れて、比叡山の歴史を感じ取ることができます。

延暦寺での文化財の修理や修理事業の現在、さらに修理事業による新たな発見や指定文化財を公開いたします。

本企画展では、比叡山での文化財の修理も再建修理が行われ、貴重な寺宝も伝えられてきました。

びわ湖の桜と
あお若葉

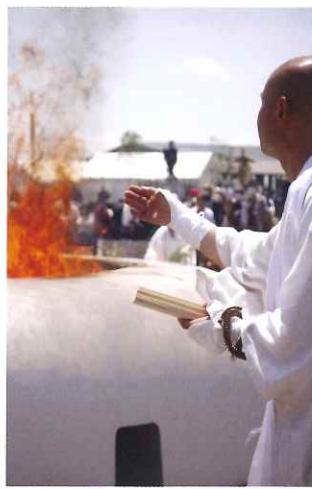
大津のお祭り・行事

比叡山延暦寺

令和6年比叡の大護摩
(祈りの炎が未来を照らす)
5月18日(土)、5月19日(日)



場所 峰道駐車場 大師尊像前
時間 11時～、13時半～(一日につき2座)
比叡の大護摩木 1本1,000円



比叡の大護摩は毎年開催している延暦寺最大規模の大護摩供法要です。千日回峰行大行滿大阿闍梨を大尊師に仰ぎ、世界平和・人類共生と皆様の心願成就をお祈りします。事前の護摩木のお申込みも対応しています。詳しくは、QRコードから特設ホームページをご覗ください。



場所 西本宮
時間 9時～12時頃
入苑料 300円

近江神宮流鏑馬
(武田流鎌倉派) 6月2日(日)



近江神宮流鏑馬
場所 正参道、近江勸学館1階
時間 10時15分～14時頃
料金 有料観覧席1,000円(予約制) 立見無料

漏刻祭 場所 拝殿／時間 11時～12時30分
料金 無料

さくらフェスタ
4月27日(土)～5月6日(月祝)

比叡山の山桜と新緑の青もみじが楽しめます。屋台などの出店を予定しております。また、近江米や比叡山オリジナルグッズなどが当たる抽選会も開催します。



山王礼拝講 5月26日(日)

日吉大社

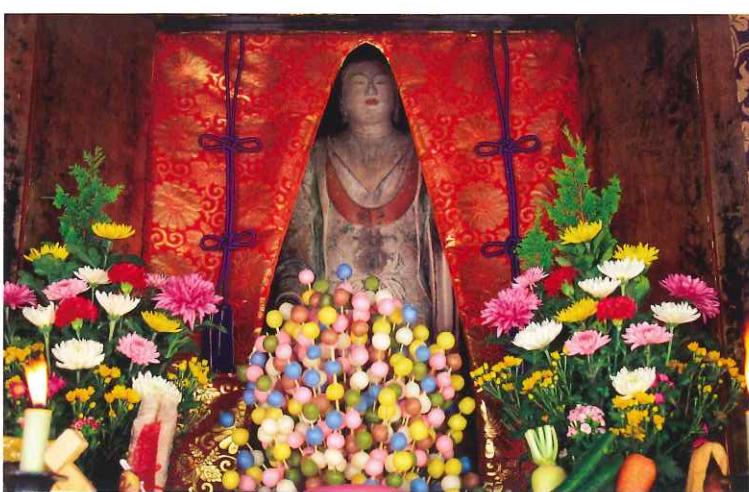
延暦寺の僧侶が神前で法要を行う神仏習合の祭事です。ご神前で法華八講の法要を奉仕します。今日では神仏合同の祭事は全國的に珍しくなりました。

漏刻祭 6月10日(月)

天智天皇は西暦671年に近江大津京に漏刻(水時計)を創設し、時報を開始し、この日を記念して時の祖神、天智天皇に祈りを捧げ、社会と文化の発展、産業繁栄、家内安全を祈願します。当日は時計メーカーの新製品を神前に供え、時計の歴史の進展を奉告し、感謝の誠を捧げます。

三井寺：護法善神堂の本尊である鬼子母神・護法善神立像(ごぼうぜんしんりゆうぞう)の祭礼で、子供の健やかな成長を願います。鬼子母神の1000人の子を供養するため色とりどりの1000個の団子を供えが、午後には出陣の太鼓を合図に鏑矢奉獻の儀、天長矢久の式、式的、競射、凱旋の式が地久の式、式的、競射、凱旋の式が催されます。

千団子祭り
5月18日(土)～5月19日(日)



場所 千団子社前
時間 10時～16時
料金 無料

三井寺

石山寺

石山祭り 5月5日(日祝)

三十八所權現社は、初代から三十八代の天皇をお祀りする社です。新宮神社を出発した数基の神輿は、険しい大階段を上り、蓮如堂を目指します。

僧侶の読経のあと、

地元の子どもたち

が御幣振りと舞姫

を披露。硅灰石前

の広場では青鬼太鼓奉納が行われま

す。



青鬼まつり 5月19日(日)

東大門前に建てられた青鬼像で法要が営まれ、子どもたちによる「青鬼太鼓」や「青鬼おどり」が奉納されます。「降魔招福」の薰香

は無病息災のご利益があると言われています。



石山祭り 場所 蓮如堂(三十八所權現社拝殿)ほか
時間(神輿到着) 14時30分頃／料金 600円(入山料)

青鬼まつり 場所 東大門前

時間 法要 9時30分～ 青鬼太鼓・青鬼踊り奉納 10時～
料金 無料(入山される場合は600円)



岩間寺

ばけ封じ ほうろく灸祈願会 5月19日(日)

ほうろく灸祈願は、陶器の皿の上に灸をのせ、頭の百会というツボを刺激することで、ほけを封じる効果があり、僧侶による読経により利益を得る法要です。5月と10月の第3日曜日に厳修され、多くの老若男女がこの加持を受け、健康長寿を祈願します。



場所 岩間寺集会所
時間 9時～13時
入山料 500円
ほうろく灸 有料



春祭 神輿渡御 4月21日(日)

建部大社

長い歴史と由緒を持つ全国屈指の古社。例大祭は、毎年御鎮座日を祝う大祭として行われます。神輿渡御・稚児行列は日曜日に合せて行われます。



場所 建部大社～瀬田の唐橋 中ノ島
時間 例大祭 4月15日(月) 10時
神輿渡御祭 4月21日(日) 12時30分
13時 社頭出発／拝観料 無料



立木觀音

灌仏会(花まつり) 3月16日(土)～4月8日(月)

瀬田川にある鹿跳渓谷のほとり、約八百段の石段を登ったところにある立木觀音。

弘仁6年(815年)、弘法大師が42歳の厄年に、白い雄鹿に導かれ光る立木の靈木に等身大の觀音像を刻み建立した寺といわれ、厄除けの觀音様として広く親しまれています。

4月8日は仏教を開かれたお釈迦様の誕生日。境内には花御堂が

設けられ、お釈迦様の像に甘茶をかけてご誕生を祝福すると共に、お子様の健やかな成長を願う御祈願がされます。



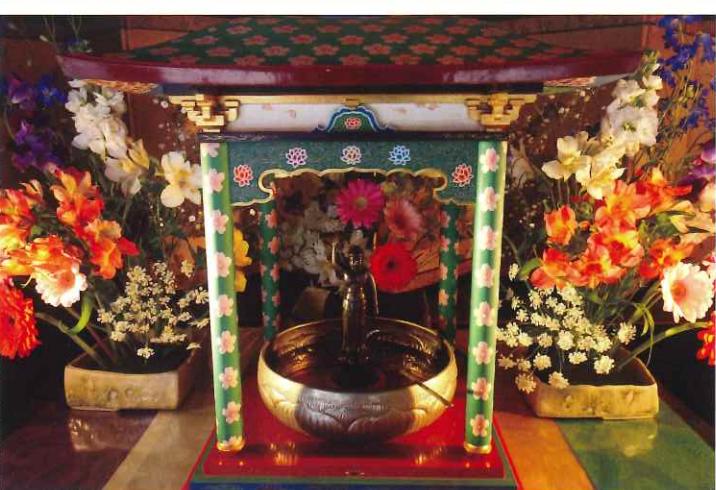
サクラと青もみじと かざぐるま参道通り抜け 3月23日(土)～6月9日(日)

月下旬より4月上旬はサクラ参道、4月下旬から青もみじ参道を通り抜け参拝いただけます。また3月23日から6月9日まで境内に約2000個の色鮮やかな「かざぐるま」が飾られ賑やかな装いとなります。期間中は、オリジナルかざぐるま作りやかざぐるま特別朱印の授与などを行なっています。



場所 境内
時間 9時～16時30分
拝観料 500円

場所 境内
時間 9時～16時
拝観料 無料



びわ湖の桜と
あお若葉

県内特別拝観

金剛輪寺 愛荘町

平成の大曼荼羅特別公開

鎌倉時代に使われていた絹糸や顔料を忠実

に再現し、往時の姿を約800年ぶりによみがえらせた「平成の大曼荼羅」の特別公開。縦横2メートルの大作、見事な「金剛界八十一尊曼荼羅」を拝観できる貴重な機会です。



期間 5月1日(水)～20日(月)
時間 8時30分～16時30分(17時閉山)
拝観料 800円



期間 2月11日(日)～5月31日(金)
時間 9時～16時15分
拝観料 600円



村雲御所瑞龍寺 近江八幡市

第十六世門跡所蔵の人形

村雲御所瑞龍寺の各部屋に第十六世門跡訖間日郁尼が所有する、江戸末期から明治・大正、昭和、平成と各年代の人形を展示しています。金とプラチナで描かれた雲の間、上間には宮家や公家から伝わったひな人形、下間には明治から昭和初期のひな人形、奥の茶室には昭和30年代のひな人形が展示され、楓の間には大正から平成の五月人形が展示されています。



期間 5月4日(土)、5日(日)

時間 10時～15時

(最終受付 14時30分)

拝観料 300円

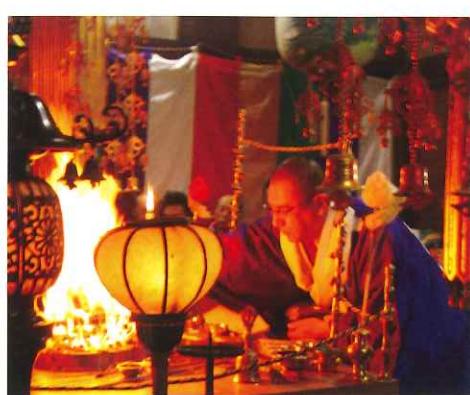
(呈茶 別途300円)



芦浦觀音寺 草津市

春の一般公開

毎年、草津市観光ボランティアガイド協会の主催で春と秋に一般公開が開催されています。参加した拝観者は石垣に囲まれた表門と内堀、重要文化財に指定されている阿弥陀堂と書院(修復工事中)などをガイドの説明付きで御覧いただけます。



期間 4月27日(土)～5月6日(月祝)

時間 9時30分～16時30分

拝観料 500円



期間 4月19日(金)
～5月12日(日)
時間 9時～16時
拝観料 800円

櫟野寺 甲賀市

御本尊春の特別拝観

ご本尊の秘仏木造十二面觀音坐像は今から1200年前、比叡山開祖の伝教大師最澄上人が、根本中堂建立のため用材を求め、当地に来錫の折、櫟の巨木に靈夢を感じ「刀三札のもと立木に刻まれたと伝わり、我が国最大を誇ります。

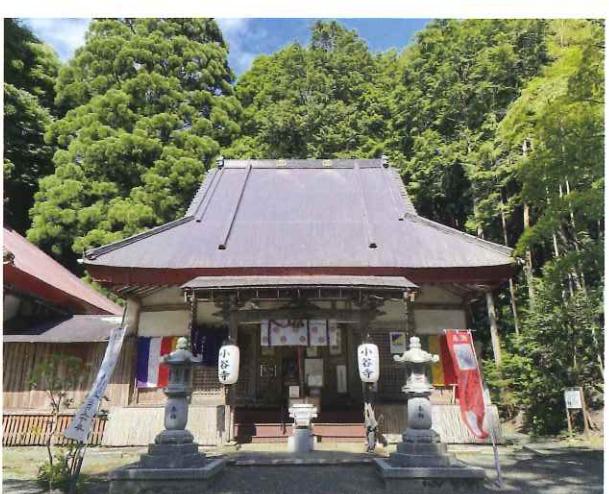
甲賀三大佛の一つ、木造薬師如來坐像など、重要な文化財の仏像20体の仏像が安置されています。



小谷寺 長浜市

春の小谷寺ご開帳

戦国時代に湖北で活躍した浅井氏ゆかりの小谷寺で、如意輪觀音さまのご開帳があります。今回は祈願護摩供(きがんごまく)がおこなわれますので、皆さま是非お参りください。祈願護摩供は4月29日、5月3、6日のいずれも16時30分から行われどなたでも参加いただけます。



びわ湖の桜と あお若葉

県内のお祭り・行事

竜王町

ケンケト祭り

5月3日(金祝)



場所 竜王町山之上
杉之木神社界隈
時間 9時～17時頃／無料

織田信長公が甲賀攻めを行った時、山之上界隈の民衆もこの戦いに従軍しました。その甲斐あって戦いに勝利。信長公は大変喜ばれ祝宴を催されたことが起源との言い伝えが残る祭事です。2022年11月ユネスコ無形文化遺産に認定されました。

(ガイドツアー) JRふれあいハイキング

6月8日(土)



場所 道の駅竜王かがみの里
鏡神社界隈
時間 9時30分～15時／500円

(中山道)鏡宿は、歴史的魅力いっぱい」と題して開催します。午前は、西光寺址から星ヶ崎城址を、午後は平家終焉の地、義経元服池、鏡神社、義経宿泊先の白木屋跡を巡ります。

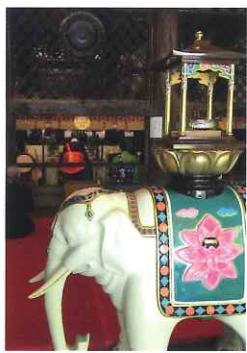
金剛輪寺(愛荘町)

節句祭流鏑馬神事

5月5日(日祝)



場所 金剛輪寺
時間 11時頃
無料
別途拝観料



場所 金剛輪寺
時間 11時頃
無料
別途拝観料



子供の成長と五穀豊穣を祈願して行われる祭事です。子供神輿の奉納の後、神馬7頭による古式ゆかしい格好で参道を駆ける勇壮な流鏑馬神事が行われ、毎年多くの方々が観覧されます。

豊満神社(愛荘町)

春季例祭

4月13日(土)～14日(日)



場所 本殿、拝殿、境内、参道(せせらぎ街道)、御旅所
時間 10時～17時頃／無料



場所 拝殿及び境内
時間 13時～13時30分
参拝無料

5月5日(こどもの日)、お釈迦様の生誕をお祝いする「仏生会花まつり」が開催されます。国宝の本堂内で花御堂にお祀りした誕生仏に甘茶をそそぎ、小さな子どもたちの無事成長を祈願します。瑞々しい新緑に包まれた本堂前では開運餅つきやビンゴゲームなども催されます。

水無月祭(夏越大祓式) 6月30日(日)

長浜曳山まつり

4月9日(火)～15日(月)



祭は9日の線香番に始まり、12日までは若衆による勇壮な裸参りが行われます。子ども役者が練り歩く14日夜の「役者夕渡り」も見ものです。子ども歌舞伎は、13日の夜、14日午前中、15日と16日は終日演じられます。15日の夜に御旅所に提灯を灯した4基



場所 長浜八幡宮～まちなかへ
御旅所／9時頃～20時頃

します。大人
顔負けの演技
は見えたつ
ぶりです。



草津市

第56回草津宿場まつり

4月28日(日)



今年で56回目となる草津宿場まつりでは、コロナ前に当行事のメインイベントであった旧東海道(立木神社～追分道標)での時代行列が復活します。また草津川跡地公園「de愛ひろば」ではステージイベントをはじめ、多数の出展を予定します。



場所 草津川跡地公園(de愛ひろば)、旧東海道(立木神社～追分道標)
時間 10時～15時



びわ湖の桜と
あお若葉

県内のお祭り・行事

日牟禮八幡宮(近江八幡市)

八幡まつり 4月14日(日)、15日(月)

「八幡まつり」は豊臣秀次の開町以前から実施されている千数百年の歴史を誇る伝統のお祭りです。14日は松明への奉火を行なう火祭り「松明まつり」、15日は大太鼓が宮入する「太鼓祭り」が実施されます。



時間 14日 20時～(23時頃まで)
15日 15時30分～(19時頃まで)
拝観料 無料

彦根城(彦根市)

彦根城桜まつり
3月下旬～4月中旬

春になるとお城のまわりを中心に約千本の桜が咲き、彦根城は1年で一番美しい季節を迎えます。開花は3月末、満開のころは例年4月5日前後です。



場所 彦根城内堀沿い
ライトアップ期間 3月下旬～
4月上旬 18時～21時頃



場所 金龜児童公園内特設テント
時間 9時30分～17時



場所 臨済宗永源寺派大本山 永源寺
時間 10時～15時
茶席券 前売券3,500円、当日券4,000円

国宝・彦根城と玄宮園コースガイドツアー

郷土の語り部とともに国宝・彦根城と名

勝庭園・玄宮園をめぐります。

いろは松駐車場→佐和口多

聞櫓(重文)→馬屋(重文)→

天秤櫓(重文)→時報鐘→太

鼓門櫓(重文)→天守(国宝)→

西の丸三重櫓(重文)→玄

宮園→いろは松駐車場

新緑の永源寺で ムラサキ染め体験 6月中旬

東近江市の花である紫草(ムラサキ)を使

たワークショップです。大河ドラマ「光る君へ」

(NHK)の放送に合わせ、永源寺門前高野で

栽培された絶滅危惧種ムラサキを使って行い

ます。地元NPOの協力で草木染を分かり易

くレクチャーして頂ける体験プログラムです。



場所 彦根城・玄宮園／時間 9時～17時のうち2
時間 毎日／ガイド料 1,000円(彦根城・玄宮園)
入場料別途 800円／電話 0749(22)6849 彦根
ボランティアガイド協会



場所 臨済宗永源寺派大本山 永源寺
時間 午前、午後のいずれか3時間程度

瀧樹神社(甲賀市)
瀧樹(たぎ)神社のケンケト踊り
5月3日(金祝)

令和4年11月にケンケト踊りを含む「風流踊(ふりゅうおどり)」が、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。「近江のケンケト祭り長刀振(なぎなたふり)」の一つです。



場所・時間 瀧樹神社 10時祭典
前野公民館 13時出発
ケンケト踊り奉納・
花奪い・神輿 14時～
御旅所での神事 15時～



びわ湖の 桜と あお若葉

期間限定で授与される 記念御朱印



花御朱印
立志神社(湖南市)

季節に合わせた花手水が飾られ、毎月デザインの変わる花ご朱印を授与しています。

期間 通年／時間 10時～16時

初穂料 500円

滋賀県湖南市三雲1353

電話 0748(72)3797



特別大型御朱印
豊満神社(愛荘町)

特別大型御朱印は毎月第1土曜日の限定授与となります。花弁印は季節や月によって変わります。

期間 每月第一土曜日

時間 10時～17時／初穂料 500円

愛知郡愛荘町豊満392

電話 0749(42)3448



期間限定特別御朱印
延暦寺 ない堂(大津市)

常行堂(阿弥陀如来を本尊)と、法華堂(普賢菩薩を本尊)、2つの御朱印を繋げるとない堂が現れます。

授与 大講堂(東塔)、釈迦堂(西塔)

期間 4月27日(土)～5月6日(月祝)

時間 9時～16時

納絹料 1,000円(2枚1セット)

大津市坂本本町4220／電話 077(578)0001



「金の御朱印」
日吉大社(大津市)

紫色の台紙に金字で墨書きした朱印。(紙のみのお渡しです)

授与 西本宮授与所／期間 通年

時間 9時～16時30分

初穂料 800円

大津市坂本5-1-1

電話 077(578)0009



季節限定朱印
村雲御所瑞龍寺
(近江八幡市)

桜と青葉の期間限定で御朱印を授与いたします。和紙と墨、絵柄にこだわって手書きで書かせていただきます。

期間 3月1日(金)～5月31日(金)

時間 9時～16時40分

志納料 1,500円

近江八幡市宮内町19-9

電話 0748(32)3323



近江の聖徳太子
特別御朱印
龍王観音禪寺(竜王町)

御本尊の十一面觀世音菩薩は、聖徳太子が一刀三札にて刻まれたとの言い伝えのある秘仏です。

時間 8時～17時

志納料 500円

蒲生郡竜王町小口848

電話 0748(58)0217



「あお若葉の競演」
記念御朱印 多宝塔
石山寺(大津市)

多宝塔本尊、金剛界大日如来の御朱印にあお若葉の印を授与。

授与 本堂

期間 4月27日(土)～5月19日(日)

時間 9時～16時30分

志納料 500円

大津市石山寺1-1-1

電話 077(537)0013



「あお若葉の競演」
記念御朱印 百觀音
三井寺(大津市)

三井寺百体堂の百觀音とあお若葉の印を授与。

授与 金堂

期間 4月27日(土)～5月19日(日)

時間 8時～17時

志納料 500円

大津市園城寺町246

電話 077(522)2238



かざぐるま特別御朱印
西教寺(大津市)

期間限定の特別ご朱印を授与します。鮮やかなかざぐるま特別印で見開きに直書きいたします。

授与 大本坊店

期間 3月23日(土)～6月9日(日)

時間 9時～16時30分

志納料 600円

大津市坂本5-13-1

電話 077(578)0013



「あお若葉記念」御朱印
浮御堂(大津市)

近江八景で知られる浮御堂。湖上安全と衆生済度を祈願して建立しましたといわれています。

授与 受付

期間 4月20日(土)～5月19日(日)

時間 8時～17時

志納料 300円

大津市本堅田1-16-18

電話 077(572)0455



忍びの里あお若葉
期間限定御朱印
大鳥神社(甲賀市)

甲賀忍者も信仰していた忍びの里にある神社。あお若葉の時期限定の御朱印には手裏剣も添えられています。

授与 社務所

期間 4月20日(土)～5月26日(日)

時間 9時30分～16時30分

初穂料 300円

甲賀市甲賀町鳥居野782

電話 0748(88)2008



春限定御朱印
建部大社(大津市)

御神木の三本杉と華やかな春の花をあしらった春季限定御朱印です。(紙のみのお渡しです)

授与 社務所

期間 4月1日(月)～4月30日(火)

時間 8時～17時

初穂料 800円

大津市神領1丁目16-1

電話 077(545)0038



金剛界八十一尊
曼荼羅特別御朱印
金剛輪寺(愛荘町)

「大曼茶羅主尊」「金剛界大日如來」の種字を押印した特別御朱印が期間限定で授与されます。

授与 本堂・受付

期間 3月1日(金)～6月30日(日)

時間 8時30分～16時30分

志納料 500円

愛荘町松尾寺874

電話 0749(37)3211

びわ湖の
桜と
あお若葉

大河ドラマ「光る君へ」の主人公は紫式部 紫式部ゆかりのスポットを巡る旅

1 石山寺

石山寺は清流瀬田川のほとり伽藍山の麓のあり、奈良時代から観音の聖地でした。天平19年(747)聖武天皇の勅願で奈良東大寺の僧良弁僧正が創建。現在、本堂に安置されている御本尊如意輪観音(重文)は日本唯一の勅封秘仏(非公開)といわれ、御開扉は三十三年に一度です。安産、福徳、縁結びに靈験あらたかな仏様として信仰を集めています。

平安時代には貴族たちの間で石山詣が盛んになり紫式部は当時参籠の折に『源氏物語』の着想を得たといわれています。他にも『枕草子』『蜻蛉日記』『更科日記』などの文学作品に登場するなど、石山寺は平安王朝文学の開花の舞台となりました。また、学問の寺として絵画・聖教・典籍など数多くの歴史的な寺宝を有しています。

石山寺境内に「光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館」がオープンしました。また平安時代の「恋」を体感できる企画展「源氏物語 恋するもののはれ展」も同時開催しています。

①光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館

紫式部ゆかりの石山寺にて、大津でしか見ることができない大河ドラマ「光る君へ」のテーマを掘り下げる映像や企画パネル、ドラマに登場する衣装や小道具などを展示。大

河ドラマのファンだけではなく、歴史好き、紫式部好きの方々もお楽しみいただけます。

②源氏物語

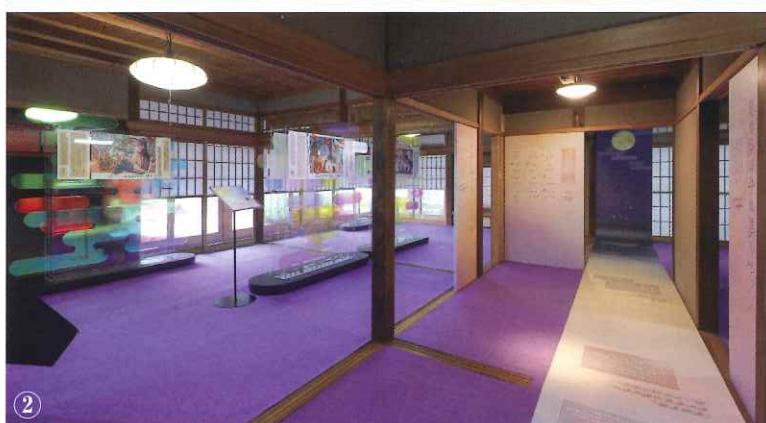
恋するもののあはれ展

平安時代の「恋」を体感できる企画展。『源氏物語』の恋を人気イラストレーター描き下ろしイラストや音楽アーティストによるオリジナル楽曲で現代的に表現。色・香り・花など平安時代の恋の文化に触れるコーナーもあります。

③石山寺物産館 紫-MURASAKI-

企画展の開催に合わせ、石山寺
境内に物産館がオープン。紫式部

や源氏物語をイメージしたお土産品や大津のええもんがそろっています。
場所 石山寺境内 拾翠園 / 時間 9:00~17時



展示名
①光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館
②源氏物語 恋するもののあはれ展

開催期間
2024年1月29日(月)~2025年1月31日(金)
※期間中、原則無休

開館時間
9:00~17:00(最終入場16:30)
※石山寺拝観時間は8:00~16:30(最終入山16:00)

開催場所
大河ドラマ館: 石山寺境内明王院
恋するもののあはれ展: 石山寺境内 世尊院

入館券
大人(中学生以上): 600円 / 小人(小学生): 300円

石山寺
入山セット券
大人(中学生以上): 1,000円
小人(小学生): 450円
※石山寺入山のみは大人600円 小人250円

主催: 大津市大河ドラマ「光る君へ」活用推進協議会

2 三井寺

天台寺門宗の総本山で、西国三十三所第十四番観音靈場。山内には桃山時代の建築美を誇る数々の堂塔が建ち、国宝や重要文化財に指定されています。中でも近江八景の

一つ「三井の晩鐘」はその音の素晴らしさから日本三名鐘のひとつとしても有名。

平安時代には朝廷や多くの貴族から信仰を集め、金堂に祀られている弥勒菩薩(秘仏)

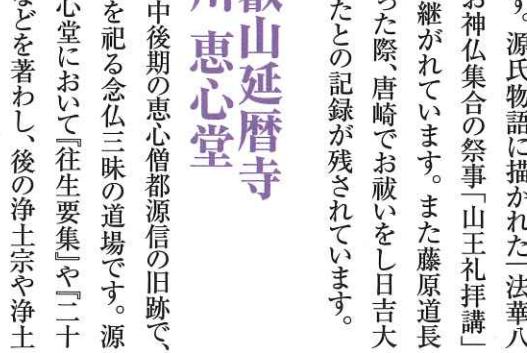
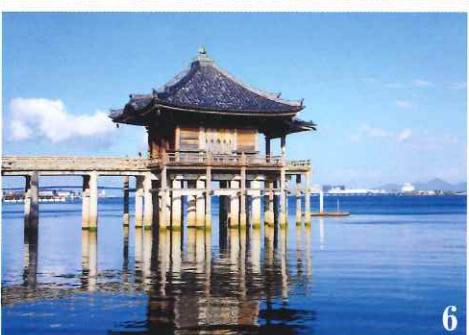


3

2



4



4 比叡山延暦寺



4 比叡山延暦寺

平安時代中後期の惠心僧都源信の旧跡で、阿弥陀如来を祀る念佛三昧の道場です。源信はこの惠心堂において『往生要集』や『二十五回三昧式』などを著わし、後の浄土宗や浄土

宮本殿は国宝、重要文化財の建造物を多く有しています。源氏物語に描かれた「法華八講」は今なお神仏集合の祭事「山王礼拝講」として受け継がれています。また藤原道長が崇りにあつた際、唐崎でお祓いをし日吉大社に参詣したとの記録が残されています。

は藤原道長が奉納したといわれています。また、紫式部の父藤原為時は三井寺で出家し先にこの世を去つた娘、紫式部を偲ぶ日々を過ごしたと言われています。

3 日吉大社

全国3800社の日吉・日枝・山王神社の

総本宮。天台宗・平安京の守護神。広大な境

内には40社近くの社殿が建ち並び、東西本

宮本殿は国宝、重要文化財の建造物を多く有しています。源氏物語に描かれた「法華八

講」は今なお神仏集合の祭事「山王礼拝講」として受け継がれています。また藤原道長

が崇りにあつた際、唐崎でお祓いをし日吉大

社に参詣したとの記録が残されています。

5 比叡山延暦寺 慈眼堂

比叡山山麓の坂本にある、徳川三代に仕えた天海大僧正の廟所。境内には、江戸時代以降の歴代天台座主の墓があり、紫式部、清少納言、和泉式部など平安女流文学者の供養塔も残されています。

大津市坂本4-6-1 077(578)0130

6 浮御堂(満月寺)

近江八景「堅田落雁」で知られる浮御堂は、源氏物語に登場する「横川の僧都」のモデルとされた惠心僧都源信が琵琶湖の湖上安全と衆生済度のため、湖中に仏閣を建立したとされています。湖中に浮かぶお堂の景観の素晴らしさは、松尾芭蕉はじめ多くの人々に愛され続けてきました。

大津市本堅田1-16-18 077(572)0455

7 紫式部の歌碑(高島市)

白鬚神社の境内に紫式部の歌碑が建立されています。「三尾の海に網引く民のてまもなく立居につけて都恋しも」、この歌は紫式部が、船路にて湖西を通り越前に向かう途中に詠んだ歌です。入場無料。

この春おすすめの大津グルメ

大河ドラマ放送に合わせて紫式部や源氏物語をイメージしたグルメが登場!
近江牛を使ったリッチなメニューも気軽に楽しめる
カフェランチ、スイーツメニューなど、大津を訪れたらぜひお召し上がりください。

※数量限定のものや事前予約が必要なことがありますので、電話でご確認ください。



紫式部近江牛御膳
れすとらん松喜屋本店
Tel 077(534)2901



紫式部ハンバーグ御膳
ハンバーグステーキ松喜屋
Tel 077(534)2901



紫式部スペシャルランチセット

※どちらも1日
限定7食

紫式部デザートプレート
Cafe Restaurant Inti
Tel 077(599)4570



源氏物語会席～湖都の宴～
びわ湖大津プリンスホテル「和食清水」
Tel 077(521)5544



「紫」—MURASAKI—
近江牛 かね吉 Tel 077(522)3744



平安美人♡お歯黒イカ墨パスタ
光る☆紫式部クリームソーダ
里湯昔話雄山荘(喫茶ゆすらうめ)
Tel 077(578)1144



ひかる
割烹鮨 廣見屋
Tel 077(534)4825



源氏物語 アフタヌーンティーセット 要予約
御菓子司 膳所亀屋廣房 & 和かふえ
Tel 077(522)3927



葛焼き 染め筆
叶 匠壽庵 石山寺店
Tel 077(534)6331



湖舟 (077-537-0127)



うなぎ亭山重 (077-545-4128)



松田魚伊(077-522-2352)



逢坂山かねよ本店 (077-524-2222)

大津のうなぎを
食べる・買うなら

おり、蒲焼き以外にもじゅんじゅん(すき焼き風に味付けした鍋料理)やしゃぶしゃぶなど、バリエーション豊富なうなぎの食べ方の提案をしているところが「大津のうなぎ」の魅力の一につなっています。

今も大津にはうなぎの食文化が根付いて

おり、蒲焼き以外にもじゅんじゅん(すき焼き風に味付けした鍋料理)やしゃぶしゃぶなどの簗鰻鱈魚を以て名産とす。」とあり、琵琶湖の中でも瀬田のうなぎが屈指のお土産として認識されていたことがわかります。

大津のうなぎ

大津市南部地域、特に瀬田の唐橋から旧街道を経て逢坂の関に至る地域は、江戸期

の土産之部では「湖中處々にあれども、黒津の簗鰻鱈魚を以て名産とす。」とあり、琵琶湖の中でも瀬田のうなぎが屈指のお土産として認識されていたことがわかります。